



事故のない安全で楽しいスキー等を

最近、スキー場では技量の違いに加えて、様々なスキー等を使用する人々が混雑しており、十分な注意が必要です。

また、自分勝手な滑りは周りの迷惑になるばかりか、不注意による人との衝突や、立ち木等への衝突など、大きな事故につながる恐れがあります。十分に注意しましょう。



☆利用者の皆様との連携とお願い

- 滑るまえには、ウォーミングアップ、金具のチェック（足のサイズ・体重調整）を忘れずに。
- 自分の技量や、斜面、雪質、天候などの状況に応じてコースを選び、無理な滑りはしないようにしましょう。スピードの出しすぎには注意。
- 滑り始めるときや、他のコースに合流するとき、斜面を横切るときは、一旦停止し周りをよく確認して、他の人の滑りを妨げないようにしましょう。追い越すときには、慎重に。
- ゲレンデの中央に立ち止まったり、座り込んだりすることはやめましょう。立ち止まるときは、ゲレンデの端にいきましょう。
- 標識や掲示、注意事項を守り、スキー場係員からの注意があれば指示に従いましょう。
- 風雪などで視界が不良の時は、無理をせず、滑走を中止しましょう。

☆リフト乗車時の注意事項

- ◇ 乗り方に不慣れな方は、遠慮なく係員に申し出て下さい。
- ◇ 幼児をお連れの方は、乗車及び降車の際、細心の注意を払い、幼児の方と同乗してください。
- ◇ 衣類(サスペンダーなど)・携帯品・髪の毛・ひも等・ザックなど、施設に巻きつかないように注意してください。
乗降時に危険と判断され、注意をされた場合は、スタッフの指示に従ってください。
- ◇ 乗車後は、必ずセフティーバーを下してください。
- ◇ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないでください。
- ◇ 空き缶・ペットボトル・煙草の吸殻・その他ゴミ等を、リフトから投げ捨てないで下さい。
- ◇ 運転中は、減速又は停止する事がありますが、指示があるまで、慌てないでそのままの体制でお待ちください。
- ◇ 改札後は、係員の指示に従って下さい。

※降り場は、中間降り場・山頂降り場があります。降りる際は、手前で必ずセフティーバーを上げてください!

※スキー等のルールを守るとともに、ゴミを散らかさないなどの基本的マナーを忘れずに守り、楽しいスキー等をしましょう。



ご協力よろしく申し上げます!

